

委員	No.	提出日	新任再任	氏名	ふりがな	性別	年齢(申込日現在)	経歴	耕作面積(a)	営農類型	認定農業者	区域	期別	推薦団体	代表者氏名	目的	構成員の数	構成員の資格	委員・推薦委員への推薦	推薦の理由
農業委員	1	R8.4.24	新任	羽塚 理々子	はづか りりこ	女	60	平成5.6~平成12.3 株式会社ベルシステム24 平成12.3~平成14.2 日清医療食品株式会社中部支店 平成14.3~令和8.3 社会福祉法人 津幡町福祉会 あがたの里				1区	1期	清水区	区長 加藤 治樹	住民相互の連携、環境の整備、施設の維持管理等、良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うことを目的とする	379戸	区民	しない	長年に渡り介護施設において管理栄養士として勤務し利用者の健康維持と生活の質の向上に尽力されてきた。専門的知見に加え、幅広い分野に関する知識と柔軟な視点を有しており、農業以外の豊富な知識を持ち合わせている。農業者ではない立場から農業委員会業務に対して中立的に関わることができる人物である。
農業委員	2	R8.4.22	新任	倉知 清志	くらち せいし	男	57	H20~R2 河北潟沿岸土地改良区総代 R1.7~R4.6 石川かほく農業協同組合理事 R3.1~R3.12 潟端生産組合長	506	水稻	○	2区	2期	潟端区	区長 加野 嘉朗	良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うため	1,374戸	区民	しない	潟端生産組合長及び副組合長、石川かほく農協理事を務め、農業行政に精通しており、周囲からの信頼も厚い。
農業委員	3	R8.4.15	再任	酒井 美代子	さかい みよこ	女	76	H22.6~H25.6 石川かほく農業協同組合監事 H25.6~R1.6 石川かほく農業協同組合理事 H29.7~現在 津幡町農業委員	103	水稻		2区	4期	浅田生産組合	組合長 酒井 茂	農地の促進、管理を目的とする	18人	地域内に農地を所有するもの	しない	長年、役場に奉職し、退職後は農協の監事・理事として、また平成29年7月から津幡町農業委員会委員(令和2年7月からは、津幡町農業委員会会長職務代理)として津幡町の農業発展に寄与しており、周囲からも厚い信頼が寄せられている。
農業委員	4	R8.4.20	新任	紺谷 剛史	こんたに つよし	男	69	H15~現在 JA石川かほく総代 H27.4~現在(農)ファームくらみ理事(管理部長)	29	水稻	○	3区	2期	倉見区	区長 小坂 国雄	良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うため	20人	区民	しない	同氏は高校卒業後日本たばこ産業(株)現在のJTに勤務。勤務の傍ら、個人として農業に携わる、倉見地区の法人化に伴い定年後は積極的にその経営にたずさわる。周囲の信頼も厚く、今後の同区を中心として農業経営及び地域の活性化の主たる人材でもある。
農業委員	5	R8.4.22	再任	吉本 市港	よしもと いちこう	女	64	H25.4~H28.3 町スポーツ推進委員長 H16.4~現在 北陸道路施設株 H29.7~現在 津幡町農業委員	20	水稻、露地栽培		3区	4期	吉倉生産組合	組合長 吉本 悟	地域内の農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	38人	地域内に農地を所有するもの	しない	町体育指導委員、町スポーツ推進委員会委員長を歴任され、地域からの人望も厚い。平成29年7月から農業委員として、津幡町の農業発展に寄与しており、さらに女性の視点でのきめ細やかな取組や意見が期待され、女性の社会参画の観点からも適任である。
農業委員	6	R8.4.24	新任	桶 英隆	おけ えいりゅう	男	60	H17.10(株)北陸銀行退職 H17.10~農家(家業)に従事(稲作) R5.3~農事組合法人「あぐりん」より業務委託(水稻業務)	23	水稻	○	4区	1期	川尻区	区長 川村 敏幸	良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うため	263戸	区民	しない	長きにわたり水稻耕作に携わり、舟橋土地改良区の理事も務め、耕作放棄地の解消にも力を入れ、津幡町の農業発展に寄与しており、周囲からの信頼も厚い。
農業委員	7	R8.4.24	新任	川村 秀行	かわむら ひでゆき	男	61	S62.4~H20.7日本電信電話株式会社 H21.4農業(自営) R4.1農事組合法人 むぎわら代表理事	5,000	水稻、露地栽培	○	4区	1期	川尻用水利改良区	代表理事 嶋 博之	農業生産の基盤の整備及び開発を図り生産性の向上を図る目的	412人	川尻土地改良区役員	しない	職歴や経歴により十分に農業への識見を有し、地域からの信頼も厚く、長年各団体の役員を経験し、リーダーとして農業振興に尽力されております。農業以外にも豊富な知識も持ち合わせており、各行事等に積極的に参加し、議長等を経験して意見等の調整等にも優れており良い人材であり、農業委員として最適である。

委員	No.	提出日	新任再任	氏名	ふりがな	性別	年齢(申込日現在)	経歴	耕作面積(a)	営農類型	認定農業者	区域	期別	推薦団体	代表者氏名	目的	構成員の数	構成員の資格	委員・経歴委員への推薦	推薦の理由
農業委員	8	R8.4.20	再任	瀧川 悟	たきがわ さとる	男	67	H17.7~H29.7 津幡町農業委員 H27.12~現在 (農)スワン理事 H29.7~現在 津幡町農地利用最適化推進委員	4,000	水稲	○	5区	8期	舟橋区	区長 池田 秀樹	良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うため	95人	区民	しない	長年に渡り地域から農業委員会活動に選出され実績もあり、舟橋区、舟橋土地改良区など地区の農政にも協力してきて、自身も地域の中核である農業法人の役員であり適任者であると思いいの中で推薦をいたします。
農業委員	9	R8.4.23	再任	加藤 篤	かとう あつし	男	63	H26.7~H29.7 津幡町農業委員 H29.7~現在 津幡町農地利用最適化推進委員 R2.3~現在 河北郡市農業振興協議会津幡町支部長	420	水稲	○	6区	5期	木窪区生産組合	組合長 井上 亮一	地域内の農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	8人	地域内に農地を所有するもの	しない	長年、JAの青壮年部活動に尽力し、農業振興に貢献している。地域農業発展に寄与しており、耕作放棄地の解消にも力を入れている。
農業委員	10	R8.4.24	新任	宮坂 久司	みやさか ひさし	男	73	H19.4~R5.2農事組合法人 刈安 理事 就任 R5.3~現在 農事組合法人 倶利伽羅 理事就任 令和4.1 刈安区 区長	5,800	水稲、露地栽培	○	7区	1期	農事組合法人 倶利伽羅	代表理事 加藤 敏	地域内において農産物(水稲、大麦、そば等)の生産及び農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	71人	地域内に農地を所有するもの	しない	刈安営農組合の時も田の水管理等に関し熱心に従事されていたとのことで、それをそのまま引き継いで現在刈安地区の人夫世話また水管理を一切任せております。発足当時より理事としても頑張っています。農業委員としても津幡町の発展に寄与しておりこれからも期待しているところです。
農業委員	11	R8.4.24	再任	油島 慧	あぶらじま けい	男	40	R5.4~現在 (農)倶利伽羅 H29.7~現在 津幡町農業委員 R3.6~現在 石川かほく農業協同組合理事	5,800	水稲		7区	4期	農事組合法人 倶利伽羅	代表理事 加藤 敏	地域内において農産物(水稲、大麦、そば等)の生産及び農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	71人	地域内に農地を所有するもの	しない	農業に対し、熱意を持って取り組んでおり、地域の担い手として期待を寄せている。また、これから農業を始めようとする若い新規就農者と行政とのパイプ役としても期待している。さらに、平成29年から農業委員を務め、津幡町の農業発展に寄与しており、農業委員として申し分ないと思われる。
農地利用最適化推進委員	12	R8.4.21	再任	倉井 教光	くらい のりみつ	男	64	S59.4~H20.8 ダイダシ(株) H20.9~現在 クライ産業	700	水稲		1区	2期	庄生産組合	組合長 松井 幸吉	地域内の農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	10人	地域内に農地を所有するもの	しない	地区内で営農しており、地域の農業振興に貢献している。地域の農業にも精通しており農地利用最適化推進委員として申し分ないと思われる。
農地利用最適化推進委員	13	R8.4.23	再任	一木 周一	いちき しゅういち	男	69	H29.1~H30.12 北中条区長 R1.8~R5.3 (公社)石川県私学振興会 事務局長 R5.4~現在 農業	26	水稲		2区	2期	北中条生産組合	組合長 中井 強	農業の生産発展補助のため	55人	地域内に農地を所有するもの	しない	過去に生産組合長を行っており、農業に精通しており、現在、水稲の生産も行っている。
農地利用最適化推進委員	14	R8.4.21	新任	松本 友信	まつもと とものぶ	男	69	H27.1~H27.12 南中条生産組合長 H28.6~R1.6 石川かほく農業協同組合 理事 R2.4~現在 全国農業新聞編集委員	285	水稲		2区	2期	南中条生産組合	組合長 松本 正	水稲生産者の生産力の向上、水田機能の維持、管理のため	11人	地域内に農地を所有するもの	しない	長年、石川県農業会議に奉職され、農業行政に精通し、大学で学んだ農業に関する知識を活かし、こだわり米の生産と直売に取り組んでいる。また集落の副区長や生産組合長、小、中学校のPTA役員も過去に務めており周囲からも厚い信頼が寄せられている。

委員	No.	提出日	新任再任	氏名	ふりがな	性別	年齢(申込日現在)	経歴	耕作面積(a)	営農類型	認定農業者	区域	期別	推薦団体	代表者氏名	目的	構成員の数	構成員の資格	委員・推進委員への推薦	推薦の理由
農地利用最適化推進委員	15	R8.4.22	新任	室井 俊晴	むろい としはる	男	60	昭和61.4～令和7.6昭和肥料株式会社	175	水稲		3区	1期	農事組合法人 室野ファーム	代表理事 村上 幸作	地域内の農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	5人	地域内に農地を所有するもの	しない	長年に渡り肥料会社に勤務し、肥料に精通していることから地域の水稲肥培管理に指導的役割を課しています。会社の休日を利用し、長年兼業農家として農用地を守り地域の生産組合長を現在及び過年度にも数回引き受け地域農業の発展に尽力しています。
農地利用最適化推進委員	16	R8.4.24	新任	山本 賢吾	やまもと けんご	男	69	S50.4～S27.12ホンダカーズ 石川 H28.4 石川県農林総合研究センター H29.1～R4 岩崎営農組合 組合長	10	水稲		3区	1期	岩崎営農組合	組合長 松村 信博	地域内の農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	27人	地域内に農地を所有するもの	しない	営農組合設立時より構成員として、水稲生産、農地、農道水路等の維持管理に携わり、民間企業の定年後は石川県の農林総合研究センター農業試験場の嘱託職員として奉職し、水稲生産における知識も豊富である。また、岩崎営農組合の組合長や岩崎区の区長等を歴任し、地域の発展に寄与しており周囲からの信頼が厚い人です。
農地利用最適化推進委員	17	R8.4.24	再任	宮森 徹雄	みやもり てつお	男	72	S57.2～H26.3 井上・津幡中央・石川かほく農業協同組合 H26.7～H29.7 津幡町農業委員会委員 H28.6～R1.6 石川かほく農業協同組合理事 H29.7～現在 津幡町農地利用最適化推進委員	533	水稲		4区	5期	川尻区	区長 川村 敏幸	良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うため	263戸	区民	しない	長年、農業協同組合に奉職され農業行政に精通し、20代から水稲耕作に携わり、耕作放棄の解消にも力を入れている。また、井上用水土地改良区理事はもとより町農業委員や農地利用最適化推進員として津幡町の農業発展に寄与しており、周囲からの信頼も厚い。
農地利用最適化推進委員	18	R8.4.24	再任	北 泰信	きた やすのぶ	男	76	H25.6～H28.6 石川かほく農業協同組合理事 H251～現在 中須加区生産組合長 R2.7～現在 津幡町農地利用最適化推進委員	34	水稲		4区	3期	中須加区	区長 荒木 重明	地域住民の和を大切に、環境整備や連携を深め住みやすい地区を目指す。	280戸	区民	しない	長年、兼業農家として、集落の営農にも積極的に参加し、会社を退職後は集落の生産組合長を長年されており、集落の農業の発展に寄与、地区内の農業者からも厚い信頼が寄せられており、農地利用最適化推進委員として適任であり推薦する。
農地利用最適化推進委員	19	R8.4.8	新任	山崎 武志	やまざき たけし	男	71	R1.4 認定農業者に登録 R1.6～R4.6 石川かほく農業協同組合理事 R2.1 上矢田営農組合 組合長 就任	545	水稲		5区	1期	種地区区長会	会長 山本 健一	地区の地域振興	8人	種地区8集落区長	しない	地元で生まれ育ち、20代から地元農協青壮年部活動にも取り組み過去には農協青壮年部石川県委員も歴任、令和4年には種地区区長会会長、令和6年から3年間JA石川かほく農業協同組合の理事や集落営農組合の理事や集落営農連絡協議会の委員を経て、現在は認定農家となり上矢田営農組合の組合長として地元農業を支えている。
農地利用最適化推進委員	20	R8.4.23	新任	河原 吉治	かわら よしはる	男	49	H28.4～現在 (有)河原農産代表取締役 R2.4～R6.3 能瀬土地改良区理事長 R5.4～現在 津幡町農業委員	4,100	水稲		5区	2期	能瀬土地改良区	理事長 島田 孝広	地域社会との連絡調整を図ると共に、農業の振興に寄与するため	140人	地域内に農地を所有するもの	しない	職歴や経歴により十分に農業への識見を有し、地域からの信頼も厚く、リーダーとして農業振興に尽力している。農業以外にも豊富な知識も持ち合わせており会議等においても大変参考になる発言を出してくれる人材である。また令和5年から能郷委員を務めており、推進委員として適任である。
農地利用最適化推進委員	21	R8.4.24	新任	松本 義則	まつもと よしのり	男	74	金沢森林組合推進委員 労務管理士 人事法務士	127	水稲		5区	2期	谷内地区役員会	区長 森田 義一	地域社会の形成に寄与する	9人	区長及び班長	しない	長期にわたり農業に従事するとともに地区の区長や生産組合長を歴任し、水田の集積化にも積極的に取り組んでいる。農地利用最適化推進委員として適任であり推薦する。

委員	No.	提出日	新任再任	氏名	ふりがな	性別	年齢(申込日現在)	経歴	耕作面積(a)	営農類型	認定農業者	区域	期別	推薦団体	代表者氏名	目的	構成員の数	構成員の資格	委員・推進委員への推薦	推薦の理由
農地利用最適化推進委員	22	R8.4.10	新任	岡田 徳幸	おかだ とくこう	男	76	H12～現在 上大田集落営農等事務従事 H22、H28、R5 上大田区長 H29.7～現在 津幡町農業委員	2,663	水稲、露地栽培		6区	4期	農事組合法人上大田営農組合	代表理事 田野原 均	地域内の農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	25人	地域内に農地を所有するもの	しない	長年町に奉職され、農業行政にも精通している。営農組合でも設立当初から理事として活躍されている。農業委員も3期努められていたのでその経験をいかして推進委員を行っていただきたいと思います。
農地利用最適化推進委員	23	R8.4.13	再任	前多 義次	まえだ よしじ	男	76	R4、H29、H23、H22 上河合生産組合長 R4、H29、H23、H22 上河合区長 R7.1～ 津幡町農地利用最適化推進委員	1,000	水稲		6区	2期	上河合生産組合	組合長 村井 秀剛	地域内の農地、農道、農業用排水路等の保全を行うため	8人	地域内に農地を所有するもの	しない	若いころから田畑を耕作し農道、水路を管理し周囲からも厚い信頼が寄せられている。
農地利用最適化推進委員	24	R8.4.24	再任	北川 吉太郎	きたがわ よしたろう	男	69	S50.4～H27.3 石川かほく農業協同組合 H27.4～現在 (株)JAアグリサポート かほく理事 H2.1～現在 倶利伽羅生産組合長	80	水稲、露地栽培		7区	2期	倶利伽羅区	区長 滝本 勉	区民の福利厚生、町連絡、業務の円滑化	10戸	区民	しない	長年にわたり石川かほく農業協同組合で働き、倶利伽羅生産組合長も務めていることから、地域の農業情勢に詳しく、周囲からも信頼されており農地利用最適化推進委員として適任である。
農地利用最適化推進委員	25	R8.4.23	再任	鷹田 修一	たかた しゅういち	男	55	H26.7～現在 相窪営農組合 組合長 H26.7～現在 町消防団萩坂分団班長 H29.7～現在 津幡町農地利用最適化推進委員	500	水稲、露地栽培		7区	4期	相窪区	区長 山崎 武彦	住民相互の連携、環境の整備、施設の維持管理等良好な集落を形成すること	22戸	区民	しない	長年にわたり集落営農に従事し、中山間地事業に取り組み農業の担い手である。
農地利用最適化推進委員	26	R8.4.24	再任	井田 裕	いだ ゆたか	男	68	H24.1～現在 井野河内区生産組合長 H26.4～H30.3 津幡町スポーツ推進委員 R2.7～現在 津幡町農地利用最適化推進委員	128	水稲		7区	3期	井野河内区	区長 井田 徹	区民の福利厚生、町連絡、業務の円滑化	6戸	区民	しない	会社勤めの傍ら当地区の生産組合長を兼務し、一生懸命農業発展のため努力している。さらに令和2年より町農地利用最適化推進委員として、津幡町の農業発展に寄与し、農地・農業行政に精通しており、農地利用最適化推進委員として適任ある。